

アントロポゾフィー医学と芸術療法

第2回 早期からの緩和ケア&アントロポゾフィー看護ケア体験

2019年 10月6日(日) 10:00~16:00

早期からの緩和ケア

10:00~12:00

1990年代から始まったホリスティック医療(人間をパーツではなく全体、それも人間と周囲の環境、或いは心・身・霊的側面のすべてを含めてみていく医療)の視点は今では目新しいものではありません。しかし、その実践となるとそれは医師個人の素養に期待するしかなく、方法論として学ぶすべはほとんどありませんでした。私も色々探りながら最後にたどり着いたのがこの「アントロポゾフィー医学」です。私は耳鼻咽喉科医で特に頭頸部癌の診断、治療を専門に実践してきました。どの領域の癌でも一緒ですが、この疾患群は病気の所在がある程度はつきりしており、そこをターゲットにして治療を進めていくこととなりますが、同時に他の疾患と比べて心理・社会的なサポートが特に必要と考えられます。他の命に係る疾患にも共通して言えることですが、医師が体の病気を治療している間に患者さんがどのように考え、どのようにそのストレスに対処していくかが今後の病状とも関連しているとしたら、その間のことを患者さんだけに任せておいて良いのでしょうか。医療者側の適切な関与、サポートがその病気の予後、延いてはその患者さんの今後の人生に大きな影響を与える可能性が現在指摘されています。今回心身相関の知見と、それをどのように癌治療に利用するか、その際にアントロポゾフィー医学がどのような形で寄与するのかを総論、各論的にご紹介します。



講師：浦尾弥須子

耳鼻咽喉科・頭頸部外科。心身医学。日本鋼管病院・こうかんクリニック、浦尾医院、すみれが丘ひだまりクリニック勤務。東京女子医科大学卒業後、慶應義塾大学耳鼻咽喉科教室に入局し大学非常勤講師、関連病院耳鼻咽喉科部長を長年勤める。医学博士。2006-09までドイツ、Augen-Kolisko Akademieでアントロポゾフィー医学を学ぶ。

アントロポゾフィー看護ケア体験

13:00~15:00

“緩和ケアとは、がんの患者さんの治療が望めない時期(終末期)のケア”と思っている方が多いのではないのでしょうか。現在、緩和ケアは「生命を脅かす疾患による問題に直面している患者とその家族に対して、疾患の早期より痛み、身体的問題、心理社会的問題、スピリチュアルな問題に関してきちんとした評価をおこない、それが障害とならないように予防したり対処したりすることで、QOL(生活の質)を改善するためのアプローチである」(WHO)と定義されています。つまり「病気の進行度や疾患には関係なく、患者さんの苦痛を和らげることに重きを置くこと」「霊的な苦痛にまで関わっていくこと」になります。アントロポゾフィー看護では、リズムカルアインライビング(以下、REと略)や湿布などの外用手当をおこなうことで、苦痛の緩和をおこなっていきます。今回は手のRE体験と症例を通して、アントロポゾフィー看護における緩和ケアをご紹介します。



講師：鶴田史枝

看護師。IFAN認定アントロポゾフィー看護スペシャリスト。IFAN認定REスペシャリスト。バイオグラフィーワーカー。すみれが丘ひだまりクリニック勤務。東京女子医大看護短期大学卒業。

ディスカッション

15:00~16:00

アントロポゾフィー医学と芸術療法

第2回 早期からの緩和ケア&アントロポゾフィー看護ケア体験

2019年10月6日 10:00~16:00

会場：すみれが丘ひだまりクリニック

参加費：午前3000円・午後3000円・終日5000円

定員：午前30名・午後15名

申し込み：各枠定員にて締め切りとします、申し込み時にご確認ください。

【申し込み方法】

講座名・参加枠（午前・午後・終日）・住所・氏名・電話番号・職種を明記の上、一般社団法人アウディオペーデ事務局までご連絡ください。できるだけメールかFAXにてお申し込みのうえ、受け付け確定後ご入金をお願いいたします。

【お支払い方法】

①ゆうちょからの振り込み

記号：00220-2 番号：101127

②他銀行からの振り込み

ゆうちょ銀行 店番：0二九（ゼロニイキュウ）

当座預金 口座番号：0101127

口座名義：一般社団法人アウディオペーデ

【問い合わせ】

一般社団法人アウディオペーデ事務局

HP: <http://audio-pade.com/>

セラピーハウスつきみ野

住所：〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野 3-30-5

電話：046-240-9117 FAX：046-240-9118

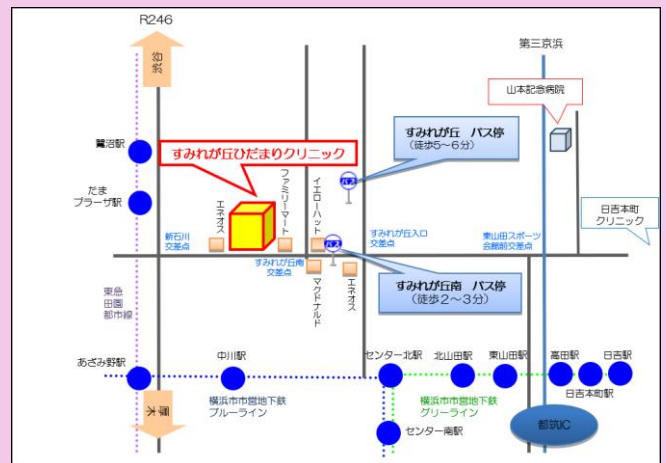
e-mail：audio-pd@nifty.com

共催：一般社団法人アウディオペーデ・すみれが丘ひだまりクリニック

後援：日本アントロポゾフィー医療の会

次回の予定
第3回 2020年 2月2日

会場：すみれが丘ひだまりクリニック



市営地下鉄センター南駅・センター北駅または東急田園都市線たまプラーザ駅・鷺沼駅よりバスになります。詳しくは下記ホームページ<クリニックへのアクセス>をご覧ください。

住所：横浜市都筑区すみれが丘 13-3

電話：045-594-2417

<https://hidamari.yamamoto-kinen.or.jp/>